

一般の方のご参加も可能です。定員（200名）になり次第、受付終了

入場無料

住友生命が取り組む 「ウェルビーイング(=よりよく生きる)」とは



講演者

住友生命保険相互会社 取締役 代表執行役社長

高田 幸徳

2024年5月24日(金)

19時～20時30分(18時30分開場)

慶應義塾大学日吉キャンパス
独立館DB201

申込QRコード



【プロフィール】

大阪府出身。京都大学経済学部卒。1988年入社、営業企画部長、企画部長、執行役常務などを経て2021年4月より現職。同社が力を入れる健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の販売推進を担当した。59歳。

【講演概要】

ウェルビーイングの趣旨を簡潔に表すと、「一人ひとりのよりよく生きる」。幸福や健康の捉え方が多様化するなか、その考え方は注目を集め、ビジネスの手法までも変えようとしている。企業がウェルビーイングへの貢献を戦略に掲げることで、どのような価値を社会に提供するのか。本講義は、第1回「ウェルビーイングアワード」でモノ・サービス部門グランプリを受賞した住友生命保険相互会社 高田幸徳・取締役代表執行役社長と同アワードで審査委員長を務めた前野隆司・慶應義塾大学大学院教授（ウェルビーイング学会代表理事）の対談、SDM聴講生との議論などのプログラムを軸に、住友生命が健康増進型保険“住友生命「Vitality」”を核として経営の真ん中に「ウェルビーイング」を据える意味と、「ウェルビーイング(=よりよく生きる)」に関する理解促進を企図する。

※本講義は、カメラ・動画の撮影が入ります。撮影した画像や映像は、朝日新聞デジタルやYouTubeチャンネル、住友生命ホームページ・SNSなどで公開される可能性があります。◆写真・動画への掲載を希望されない場合は、申込フォームで「同意しない」を選択してください。

モデレータ：
SDM教授 前野 隆司



お問い合わせ先：慶應義塾大学大学院SDM研究科

Email: sdm@info.keio.ac.jp